

2024年4月23日
住友生命保険相互会社

Vitality を通じた選手・コミュニティのウェルビーイング推進 ～「日本ソサイチ連盟」「NeO LACROSSE CLUB」に特別協賛～

住友生命保険相互会社（取締役 代表執行役社長 高田 幸徳、以下「住友生命」）は、フルタイム勤務の社会人でも全力で取り組める7人制サッカー「ソサイチ^{※1}」の国内普及、大会・リーグ戦の運営等の活動をする「一般社団法人日本ソサイチ連盟（以下「日本ソサイチ連盟」）」、日本ラクロス協会所属の日本一女子チーム「NeO LACROSSE CLUB」に特別協賛し、選手とご家族、ファンを巻き込んだコミュニティのウェルビーイングに Vitality を通じて貢献していきます。

1. 日本ソサイチ連盟について

ソサイチは1950年にブラジルで生まれた7人制サッカーで、通常コートの4分の1サイズで行われるスポーツです。日本ソサイチ連盟は2006年に活動を開始し、運営する公式リーグ「FOOTBALL 7 SOCIETY LEAGUE」は2017年に国内20チームからスタートし、2024シーズンは200を超えるチーム数を見込んでいます。競技人口は3,000人を超えるまでに規模を拡大し、2023年には日本代表チームが世界大会に出場しました。



住友生命は5月3日から5日にかけて開催されるソサイチ全国大会^{※2}に特別協賛し、全国大会の前哨戦として出場チーム・選手が大会前1か月間にわたり繰り広げる Vitality 対抗戦^{※3}を実施しました。対抗戦の表彰を大会時に実施し、イベントを盛り上げるほか、今後は“勝ち点に Vitality 活用状況を反映”するリーグの新設など “「Vitality」×「ソサイチ」”の実現に向けた検討を前向きに進めていきます。

ソサイチという生涯スポーツを推進する日本ソサイチ連盟に協賛し、選手だけでなくご家族やファンへ Vitality の体験を勧奨することで、“ソサイチコミュニティ”のウェルビーイングを強力に推進していきます。

※1 語源はFutebol Society(フットボウ ソサイチ)でポルトガル語の「社会的サッカー」という意味。

※2 全国大会の詳細は右記 URL をご参照ください。 <https://football7society.jp/f7slcc>

※3 各チーム上位7名の歩数合計による対抗戦。2地区は対抗戦開始時点で代表未確定のため不参加。

2. NeO LACROSSE CLUBについて

NeO LACROSSE CLUBは2013年に設立された社会人女子ラクロスチームで、2021年には社会人チームを対象とした「全日本クラブ選手権大会」で5連覇、大学を含めた「全日本選手権大会」では3連覇、そして2023年には再び日本一の偉業を達成した、ラクロス界では非常に高い知名度と実力を有する強豪チームです。



部員数は、スタッフを含め国内チーム最大規模の70名を誇り、「日本のスポーツ界発展のために、新しいスポーツ文化を創造する」というチームミッション実現に向けて邁進しています。

NeO LACROSSE CLUBへの協賛は3年目となり、住友生命は2024年において、主力全選手へのVitality提供に加えて、NeO LACROSSE CLUBを起点とした他女子チームへのVitality体験を勧奨することで、“女子ラクロスコミュニティ”へのVitalityを通じた“女性のさらなる活躍と健康増進”をチームとともに推進していきます。

こうした協賛を通じて、所属選手等へのVitality健康プログラム提供に加え、ファンクラブ会員や試合来場者への体験奨励など、Vitalityを核とした住友生命ならではの価値を広く社会に発信し、地域社会の健康増進を応援します。

■日本ソサイチ連盟の概要

運営会社 : 一般社団法人日本ソサイチ連盟
設立 : 2012年12月
事業内容 : ソサイチの国内普及、リーグ戦開催・運営、日本代表活動等
本社所在地 : 東京都多摩市落合1-47 ニューシティ多摩センタービル8階
代表者 : 馬場 貴嗣

■NeO LACROSSE CLUBの概要

運営会社 : 合同会社 PUISTO
設立 : 2021年6月
事業内容 : スポーツ関連事業、スポーツチーム運営、スポーツマネジメント等
本社所在地 : 東京都目黒区駒場1-23-7
代表者 : 橋本 南美

以上